

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

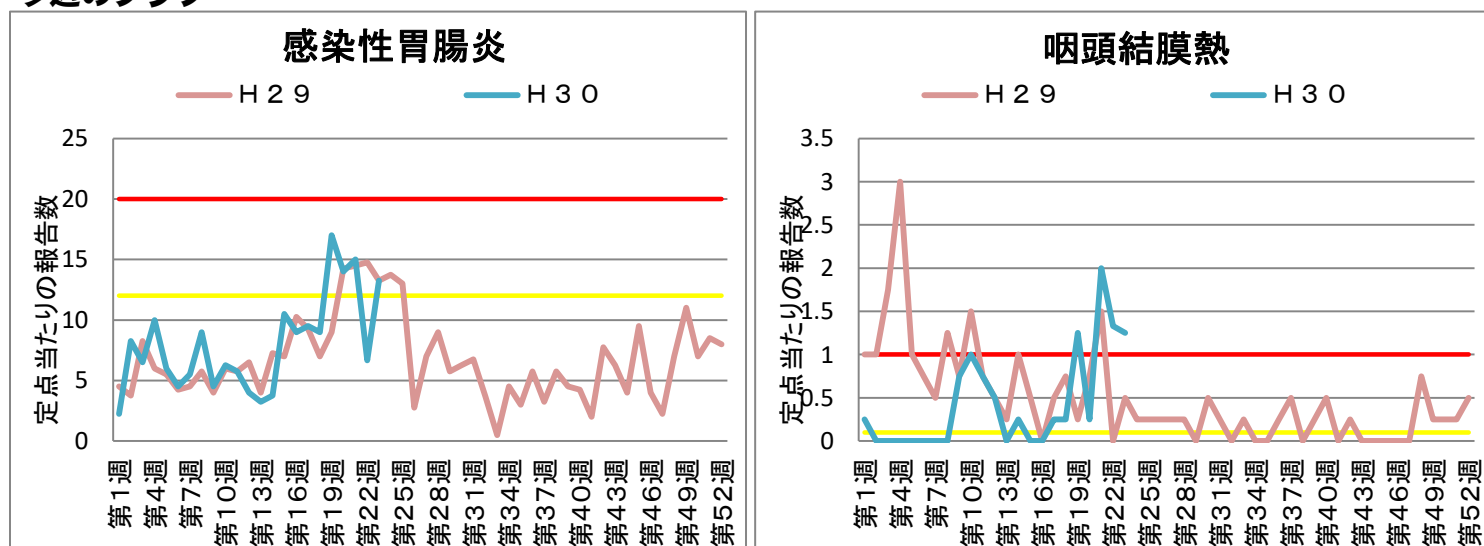
(小児科定点、インフルエンザ定点)

第 23 週 平成30年6月4日 ~ 平成30年6月10日

今週のコメント

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告はやや低下しましたが、流行警報基準値と同じ値です(定点当たり4.00)。
- 咽頭結膜熱の報告は、引き続き流行警報基準値を超えています(定点当たり1.25)。感染経路は飛沫感染又は手指を介した接触感染ですので、手洗いとうがいを励行し、タオルなどの共用は避けましょう。
- 感染性胃腸炎の報告も横ばいで、引き続き注意が必要です(定点当たり13.25)。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	1
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	0.25
咽頭結膜熱	1.25	突発性発しん	1.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	ヘルパンギーナ	-
感染性胃腸炎	13.25	流行性耳下腺炎	-
水痘	0.25		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

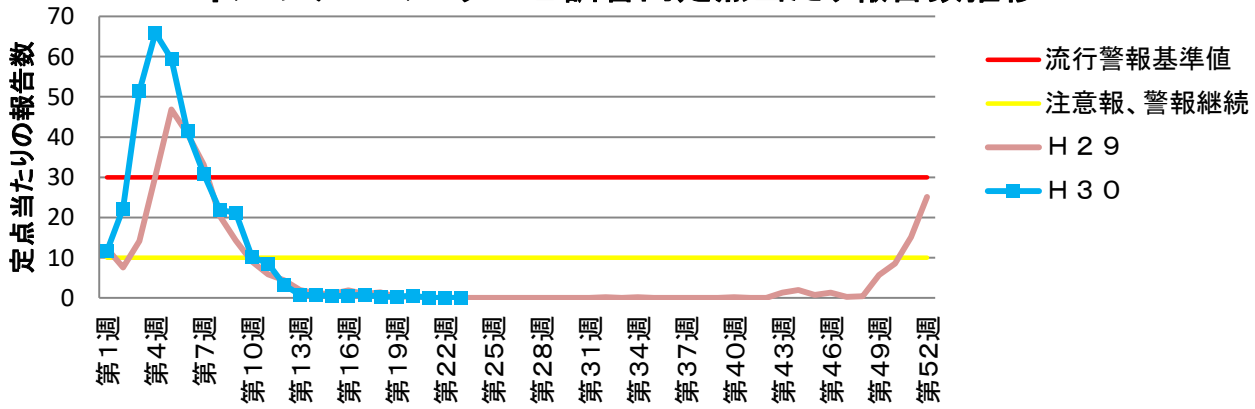
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

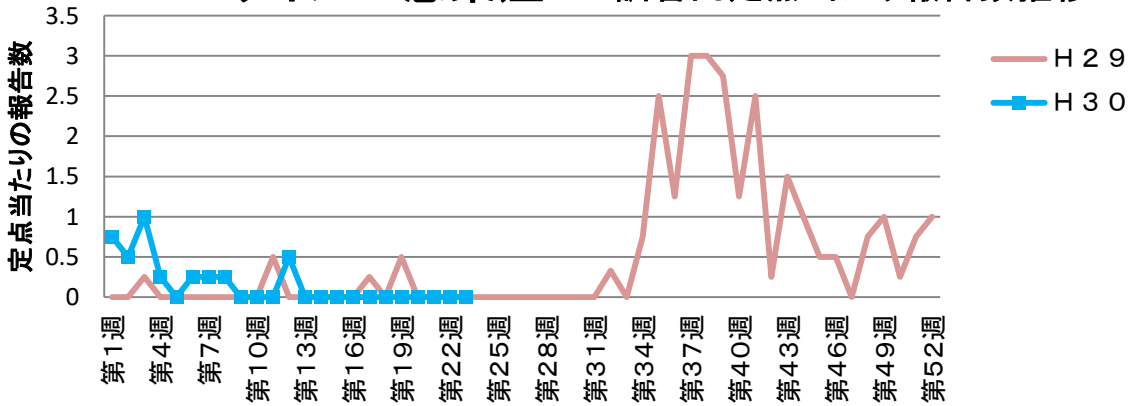
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

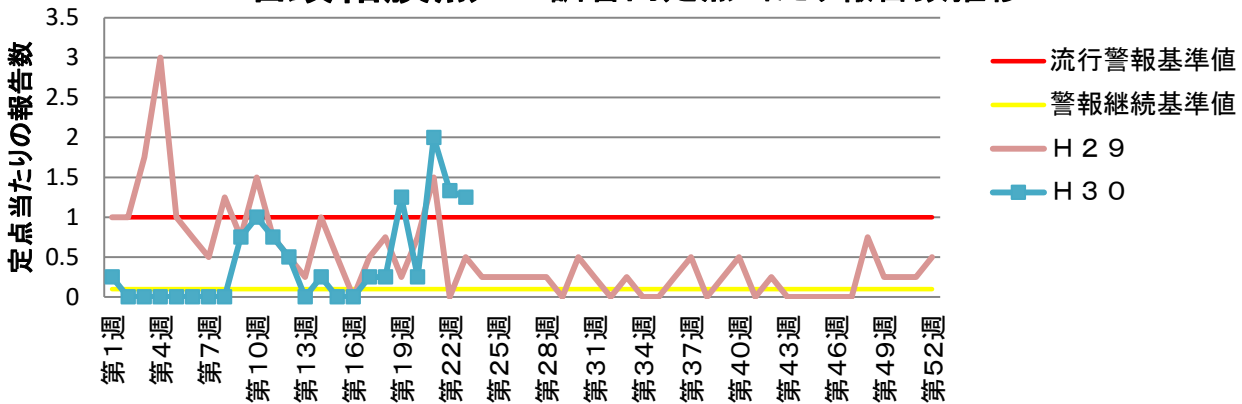
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



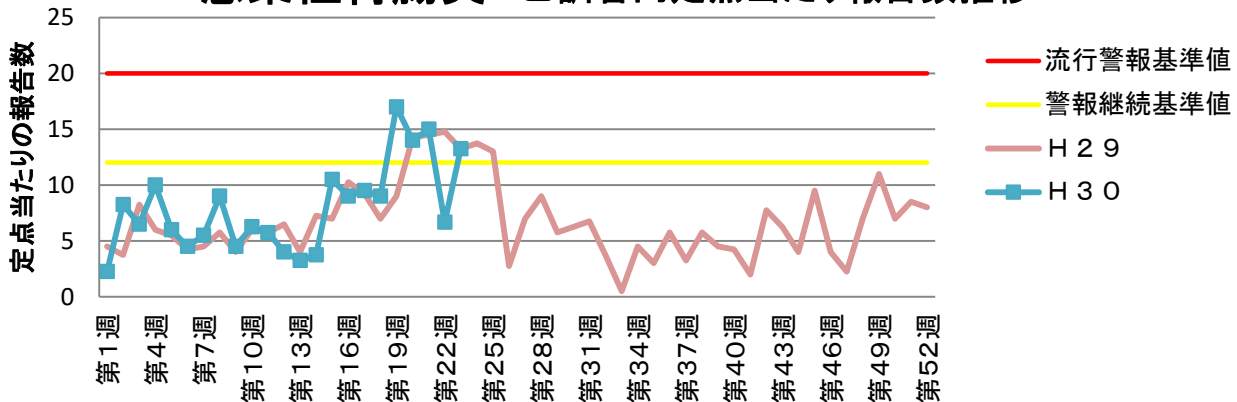
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



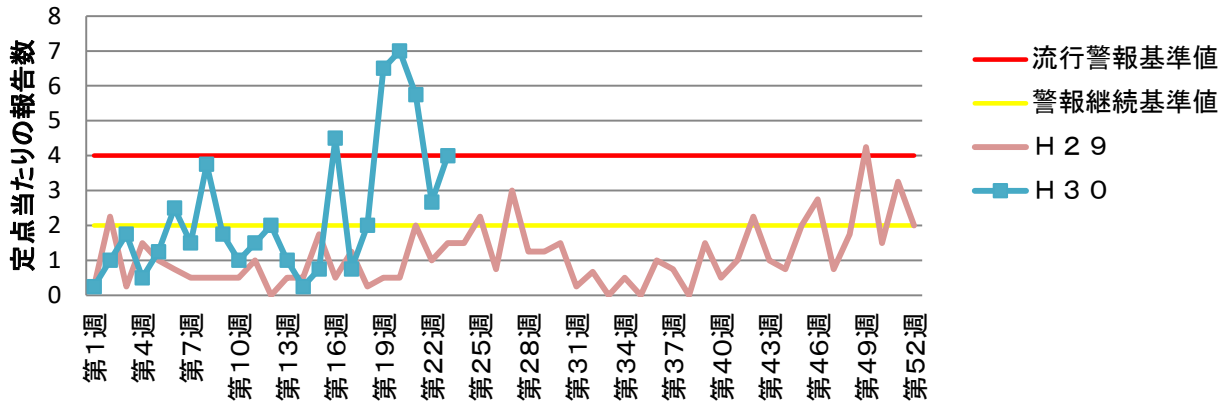
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



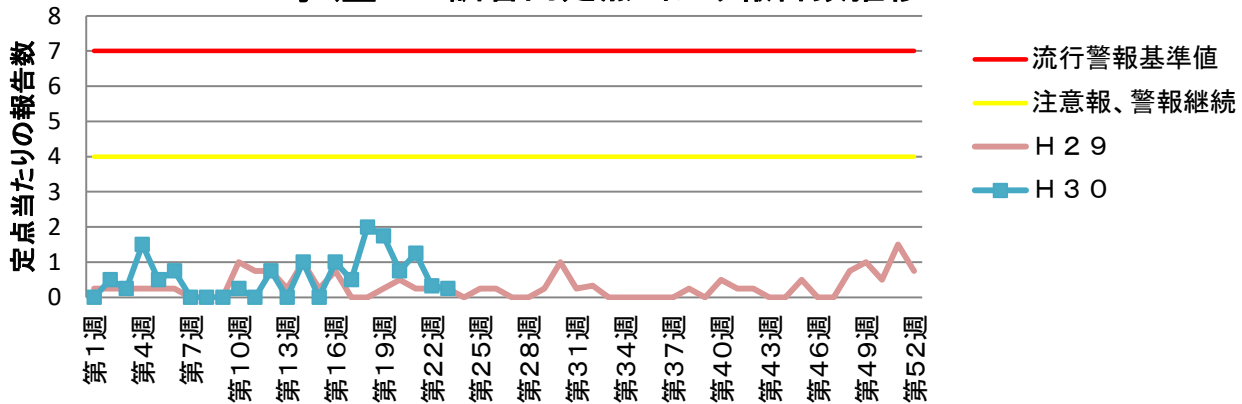
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



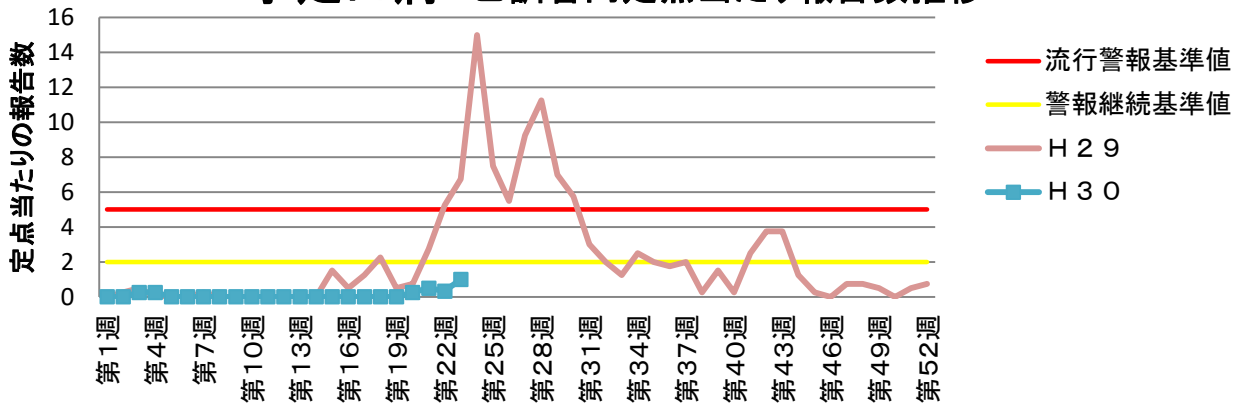
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



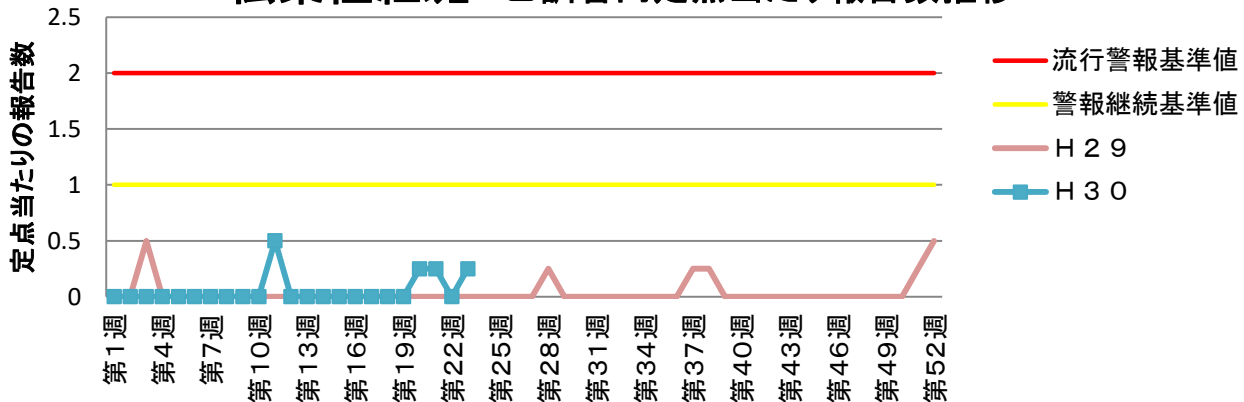
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



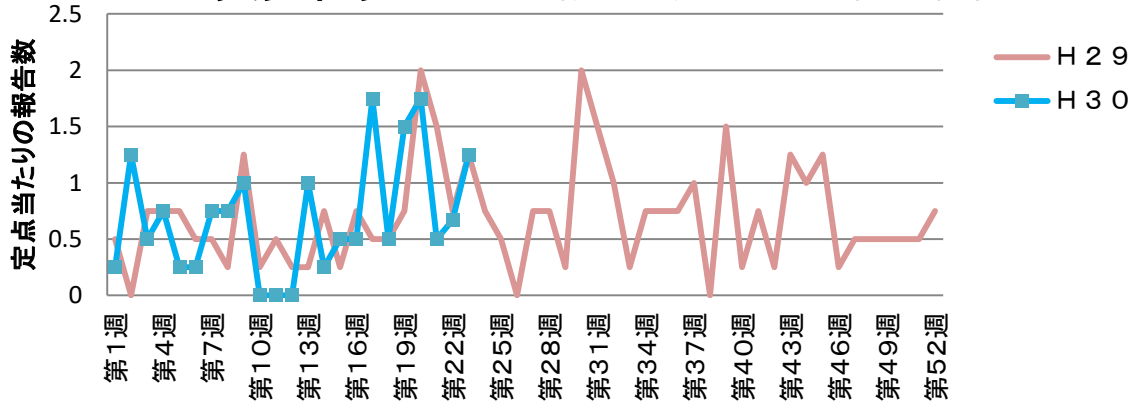
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



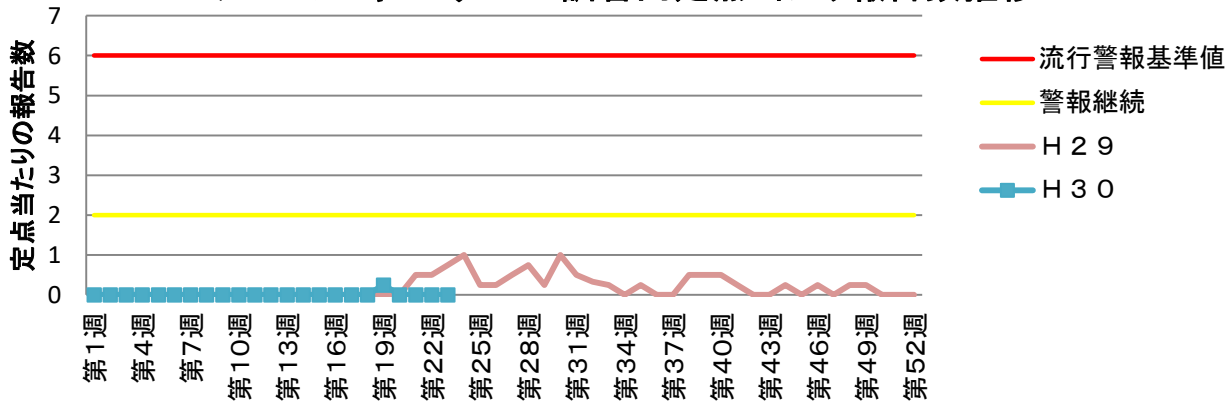
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

